

海洋観測結果速報 (周防灘定線調査)

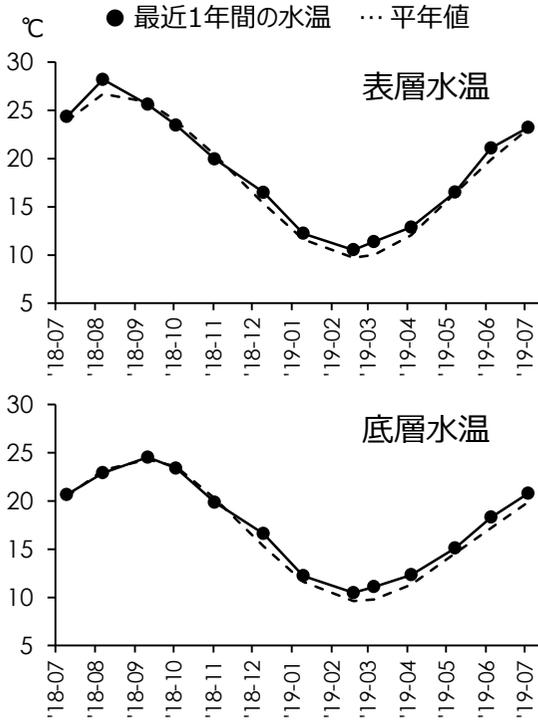
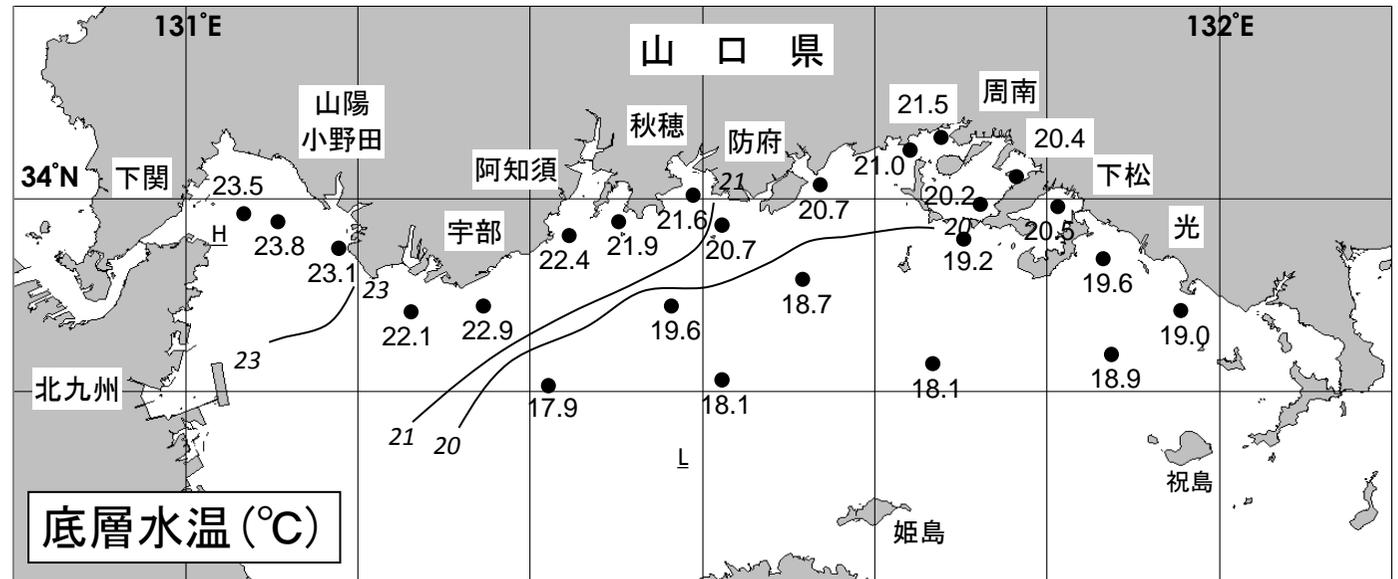
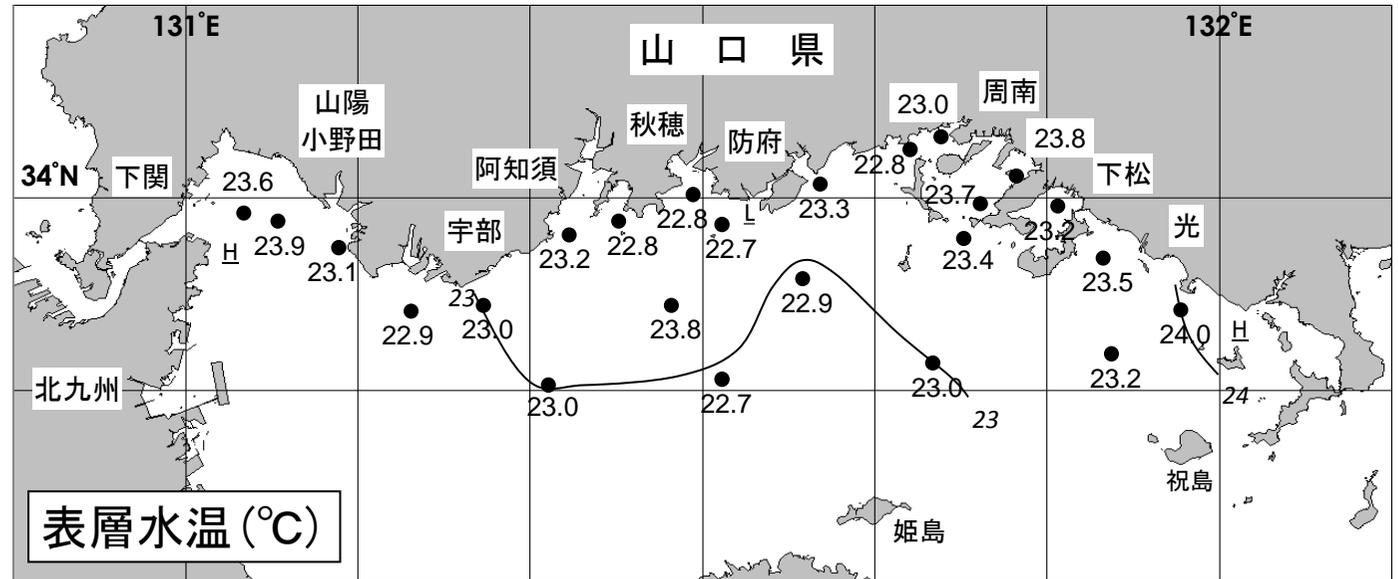
2019年7月3・4日調査

山口県水産研究センター 内海研究部
TEL:083-984-2116 FAX:083-984-2209

1. 水温

※全調査点の平均値

	表層	底層
観測値	23.2 °C	20.8 °C
平年差	+0.1 °C	+0.9 °C
前年差	-1.1 °C	+0.1 °C



◎ 概況 平年に比べて、表層では「高め基調の平年並み」、底層では「やや高め」でした。

◎ 詳細 調査点ごとにみると、表層では22.7~24.0°C (平年差 -0.5~+1.2°C) の範囲、底層では17.9~23.8°C (平年差 -0.2~+1.7°C) の範囲にあり、平年に比べて、表層では「低め基調の平年並み」~「やや高め」、底層では「低め基調の平年並み」~「かなり高め」でした。

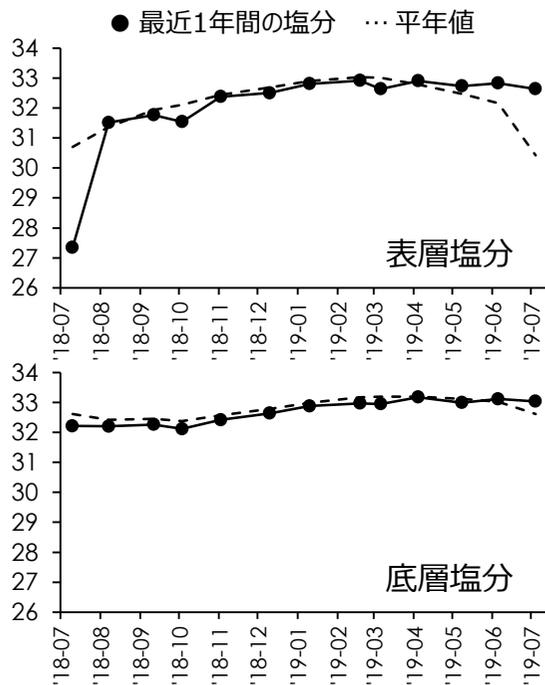
2. 塩分

◎ 概況 平年に比べて、表層では「やや高め」、底層では「やや高め」でした。

※全調査点の平均値

	表層	底層
観測値	32.64	33.03
平年差	+2.22	+0.42
前年差	+5.30	+0.80

◎ 詳細 調査点ごとにみると、表層では32.21～32.85の範囲、底層では32.69～33.27の範囲にあり、平年に比べて、表層では「高め基調の平年並み」～「やや高め」、底層では「高め基調の平年並み」～「やや高め」でした。



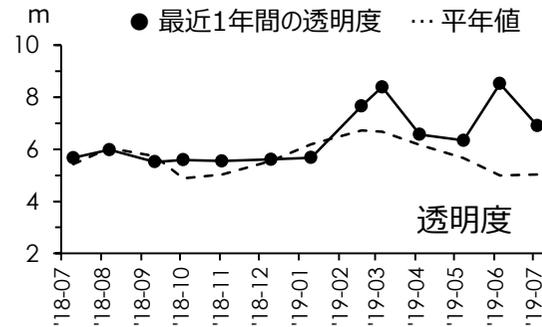
3. 透明度

◎ 概況 平年に比べて「やや高め」でした。

※全調査点の平均値

	平均値
観測値	6.9 m
平年差	+1.9 m
前年差	+1.2 m

◎ 詳細 調査点ごとにみると、3.0～15.5mの範囲にあり、平年に比べて「高め基調の平年並み」～「はなはだ高め」でした。



4. 赤潮・クラゲ等の情報

◎ 赤潮

有害種のシャットネラ アンティカが低密度で確認されています。今後の気象条件等によっては、本種がさらに増殖し、赤潮になる可能性がありますので、十分ご注意ください。

また、徳山湾奥で濃い着色が確認されましたが、採水・検鏡の結果、原因はプロロセントラム デンタタム（直接魚介類のへい死を引き起こさないが、高密度化すると酸欠により魚介類をへい死させる恐れがある種）でした。

◎ クラゲ

光市沖でミズクラゲが確認されました。

◎ その他の情報



調査船「せと」

5. お知らせ

- ◎ 周防灘定線調査は 毎月上旬に実施しています。
- ◎ 平年値における「平年」は 1981年(S56年)から2010年(H22年)まで の30年間です。
- ◎ 「底層」は 海底から1m上の層 です。
- ◎ 次回の観測は 8月上旬 の予定です。天候などによって変更になる場合があります。
- ◎ 観測結果は 山口県のWEBサイト「海鳴りネットワーク」にも掲載しています。